

グループ会社の地域別内訳

	日本	北米	豪州	アジア	欧州	南米	アフリカ	合計
連結子会社	24	3	4	4	3	0	0	38
非連結子会社	69	1	1	7	1	2	0	81
関連会社	32	2	0	3	1	1	1	40
うち持分法適用関連会社	7	2	0	1	0	0	0	10

生産拠点

紙・パルプ事業

- 日本製紙(株)
 - ① 釧路工場
 - ② 北海道工場旭川事業所
 - ③ 北海道工場勇払事業所
 - ④ 北海道工場白老事業所
 - ⑤ 秋田工場
 - ⑥ 石巻工場
 - ⑦ 岩沼工場
 - ⑧ 勿来工場
 - ⑨ 足利工場*
 - ⑩ 草加工場*
 - ⑪ 富士工場
 - ⑫ 大竹工場
 - ⑬ 岩国工場
 - ⑭ 八代工場
- ◆ 日本製紙クレシア(株)
 - ⑮ 東京工場
 - ⑯ 開成工場
 - ⑰ 京都工場
 - ⑱ 興陽工場
- 日本製紙パピリア(株)
 - ⑲ 原田工場
 - ⑳ 吹田工場
 - ㉑ 高知工場
- ▲ 北上製紙(株)
 - ㉒ 一関工場
- 日本製紙USA
 - ㉓ ポートアンジェルス工場
- オーストラリアン・ペーパー
 - ㉔ メアリーベール工場
- 十條サマー
 - ㉕ カウツア工場
- サイラム・ニッポン・インダストリアル・ペーパー
 - ㉖

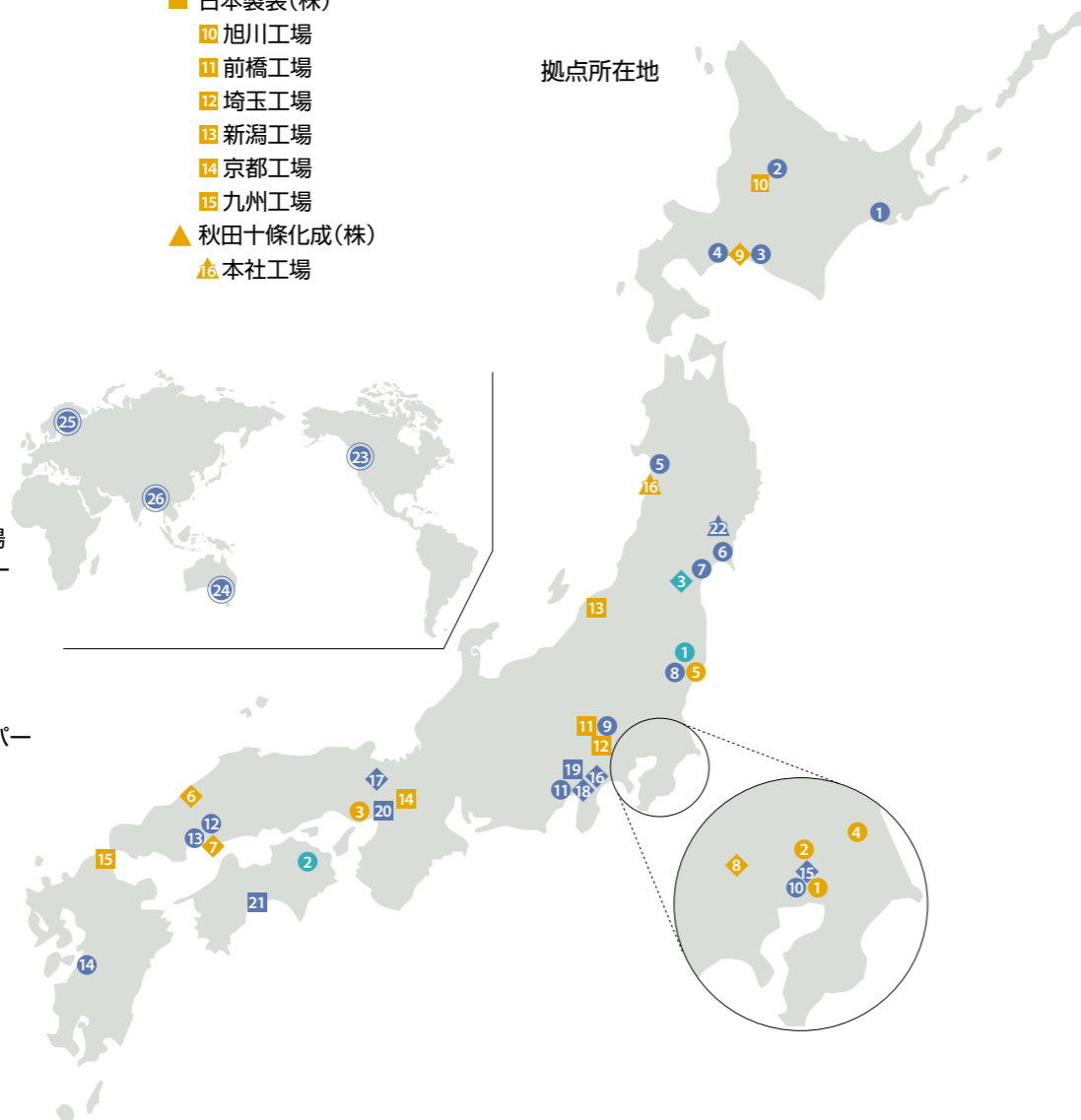
*2016年4月に統合し「関東工場」に改称

紙関連事業

- 日本製紙(株)(紙パック事業本部)
 - ① 草加紙パック(株)
 - ② 江川紙パック(株)
 - ③ 三木紙パック(株)
 - ④ 石岡加工(株)
 - ⑤ 勿来フィルム(株)
- ◆ 日本製紙(株)(ケミカル事業本部)
 - ⑥ 江津事業所
 - ⑦ 岩国事業所
 - ⑧ 東松山事業所
 - ⑨ 勇払製造所
- 日本製袋(株)
 - ⑩ 旭川工場
 - ⑪ 前橋工場
 - ⑫ 埼玉工場
 - ⑬ 新潟工場
 - ⑭ 京都工場
 - ⑮ 九州工場
- ▲ 秋田十條化成(株)
 - ⑯ 本社工場

木材・建材・土木建設関連事業

- 日本製紙木材(株)
 - ① いわき工場
 - ② エヌ・アンド・イー(株)
- ◆ 大昭和ユニボード(株)
 - ③ 宮城工場



編集方針

日本製紙グループでは、CSR(企業の社会的責任)に関する取り組みについて広くステークホルダーの皆さまに報告するためにCSR報告書を発行しています。また、経済面の報告書としてアニュアルレポートを発行しています。

本報告書は、Global Reporting Initiative(GRI)「サステナビリティ・レポート・ガイドライン」(第4版)の「中核(Core)」に準拠しています。

報告の対象期間

2015年度:2015年4月1日~2016年3月31日

一部に2015年4月1日より前、または2016年4月以降の情報を含んでいます。対象箇所では日付を明記しています。

報告の対象組織

本報告書は日本製紙(株)を報告主体としています。ただし、取扱データは2016年3月末時点の日本製紙(株)および全連結子会社38社を報告対象として算出しています。

うち環境関連については:

環境関連の基本方針、体制、環境会計、環境パフォーマンスデータなどについては、生産拠点を有する非連結子会社(5社)を含む以下の19社を報告対象としており、主要生産拠点を全て含んでいます。

(連 結):日本製紙(株)、日本製紙クレシア(株)、日本製紙パピリア(株)、オーストラリアン・ペーパー、北上製紙(株)、日本製紙USA、十條サマー、サイラム・ニッポン・インダストリアル・ペーパー、日本製袋(株)、日本製紙木材(株)、エヌ・アンド・イー(株)、大昭和ユニボード(株)、日本製紙総合開発(株)、(株)ジーエーシー
 【連結売上高構成比 94%】
 (グループ内で生産した商品を外販するグループ内商社の売上を含む)

(非連結子会社):草加紙パック(株)、江川紙パック(株)、三木紙パック(株)、石岡加工(株)、秋田十條化成(株)

参考にしたガイドラインなど

- 環境省「環境報告ガイドライン」(2012年版)
- Global Reporting Initiative(GRI)「サステナビリティ・レポート・ガイドライン」(第4版)
- 「国連グローバル・コンパクト」
- ISO26000 ほか

免責事項

本報告書には、日本製紙グループの過去と現在の事実だけでなく、発行日時点における計画や見通し、経営計画・経営方針に基づいた将来予測が含まれています。この将来予測は、記述した時点で入手できた情報に基づいた仮定ないし判断であり、諸与件の変化によって、将来の事業活動の結果や事象が予測とは異なったものとなる可能性がありますのでご承知おきください。

日本製紙グループ
CSR報告書 2016

目次

日本製紙グループの事業概要	2
日本製紙グループ主要会社と生産拠点	4
編集方針	5
トップメッセージ	6
事業戦略とCSR活動	
● 総合バイオマス企業としての持続可能なビジネスモデル	8
● 新たな価値創造を目指す事業戦略	10
● 日本製紙グループの価値創出フローと社会的課題	12
● 日本製紙グループのCSRにおける重要課題(マテリアリティ)	14
■ 経営に関わる責任	15
グループガバナンス、情報開示/CSRマネジメント/コンプライアンス/ステークホルダーとの対話*	
※ お客さま、チップサプライヤーとの対話事例を掲載	
■ 森林経営・原材料調達に関わる責任	25
方針とマネジメント/原材料調達の現状/持続可能な原材料調達/国内木質資源の保護、育成/海外植林事業	
■ 環境に関わる責任	33
方針とマネジメント/気候変動問題への取り組み/環境負荷の低減/古紙の回収・利用/生物多様性の保全	
■ お客さまに関わる責任	51
方針とマネジメント/環境と社会に配慮した製品の提供	
■ 人権と雇用・労働に関わる責任	57
方針とマネジメント/労働安全衛生/多様な人材が活躍できる職場づくり	
■ 地域・社会への責任	65
方針とマネジメント/地域・社会との共生/コーポレートアイデンティティの共有	
報告組織のプロフィール	70
ガイドライン等との対照表	72
第三者意見	75
第三者意見を受けて	75